

第2回委員会における主な指摘事項について

第2回委員会では、時間価値原単位等の設定に関する基本的な考え方等について、ご審議頂いたところであり、それぞれの検討項目の中で指摘事項を整理。

なお、ご審議に関連して頂いた主な指摘事項は次のとおり。

<時間価値原単位設定の基本的な考え方に関する指摘事項等>

- ①時間価値原単位については、将来値の扱いを整理しておく必要
- ②時間価値原単位を地域別に設定しない理由について整理しておく必要
- ③非業務の時間価値の設定に当たっては、観光や買い物など目的に応じた設定も長期的な課題ではないか。

<便益の計測に関する指摘事項等>

- ①マニュアルに掲載し、全国一律に計測するまでの熟度がない便益についても、個別に計測していくことを考えるべき。
- ②貨物の時間価値について検討が必要。

<海外における事業評価手法に関する指摘事項等>

- ①アメリカの事業評価について、連邦政府予算を用いる事業のうち、橋梁など一定の事業については、費用便益分析の実施が規定されていたのではないか。
- ②間接効果を算出している国については、直接効果に加えてB/Cを算出しているのか、直接効果のB/Cとは別に評価しているのか把握する必要。
- ③各国で地域の格差問題をどのように扱っているのか整理する必要。
- ④各国の事業評価制度において、費用便益分析の結果が意思決定の際にどのように使われているのかを整理する必要。